

BLUETREND XAとの 建物の不動産連携



BLUETREND XA との
建物の不動産連携の操作
を簡単なサンプルを用いて
解説します。

※解説内容がオプションプログラムの
説明である場合があります。
ご了承ください。



建物の不動産情報連携

1. BLUETREND XA との建物の不動産情報連携	1
2. BLUETREND XA の新規現場作成	2
2-1 BLUETREND XA の新規現場を作成する	2
3. 新規現場の更新	6
3-1 調査素図で取り込めるEMFファイルを出力する	6
3-2 調査素図で取り込める画像ファイルを出力する	8
3-3 現場データを保存する	9
3-4 BLUETREND XA を終了する	10
4. 不動産情報の更新	11
4-1 地番情報より地番データを追加する	16
4-2 地番データ(申請地)を編集する	17
4-3 地番データ(隣接地)を編集する	19
4-4 建物情報と接続する	20
4-5 建物データを編集する	21
5. 調査素図の取り込み	23
5-1 調査素図を取り込む	23
5-2 調査報告書の調査素図を入力する	24
6. 調査報告書の情報入力	26
6-1 調査報告書を開く	26
6-2 調査報告書の情報を入力する	27

1 BLUETREND XA との 建物の不動産情報連携

TRENDREGIC の受託データから、BLUETRENDXA の新規現場を作成できます。
また、BLUETRENDXA で作業・更新した場合も、TRENDREGIC へデータ連携が可能です。
本書では、下記の流れに従って、TRENDREGIC の受託データから、BLUETRENDXA の新規現場を作成し、
不動産情報の更新、不動産調査報告書の連携を行う操作を解説します。



2 BLUETREND XA の新規現場作成

受託データの[不動産管理]から、BLUETREND XA の新規現場を作成します。

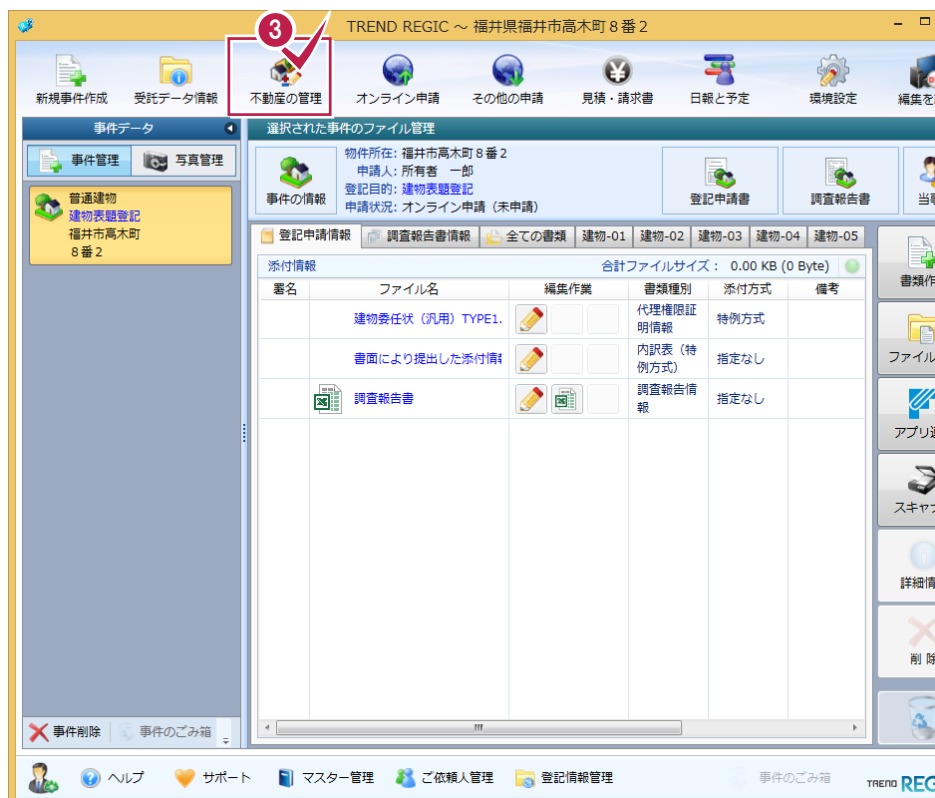
2-1 BLUETREND XA の新規現場を作成する

本書では、作成済みの受託データを選択して、BLUETREND XA の新規現場を作成します。



1 受託データを選択します。

2 [データ編集]をクリックします。



3 [不動産の管理]をクリックします。



4 [BLUETREND XA]をクリックします。

5 [新規に現場を作成します]をクリックします。

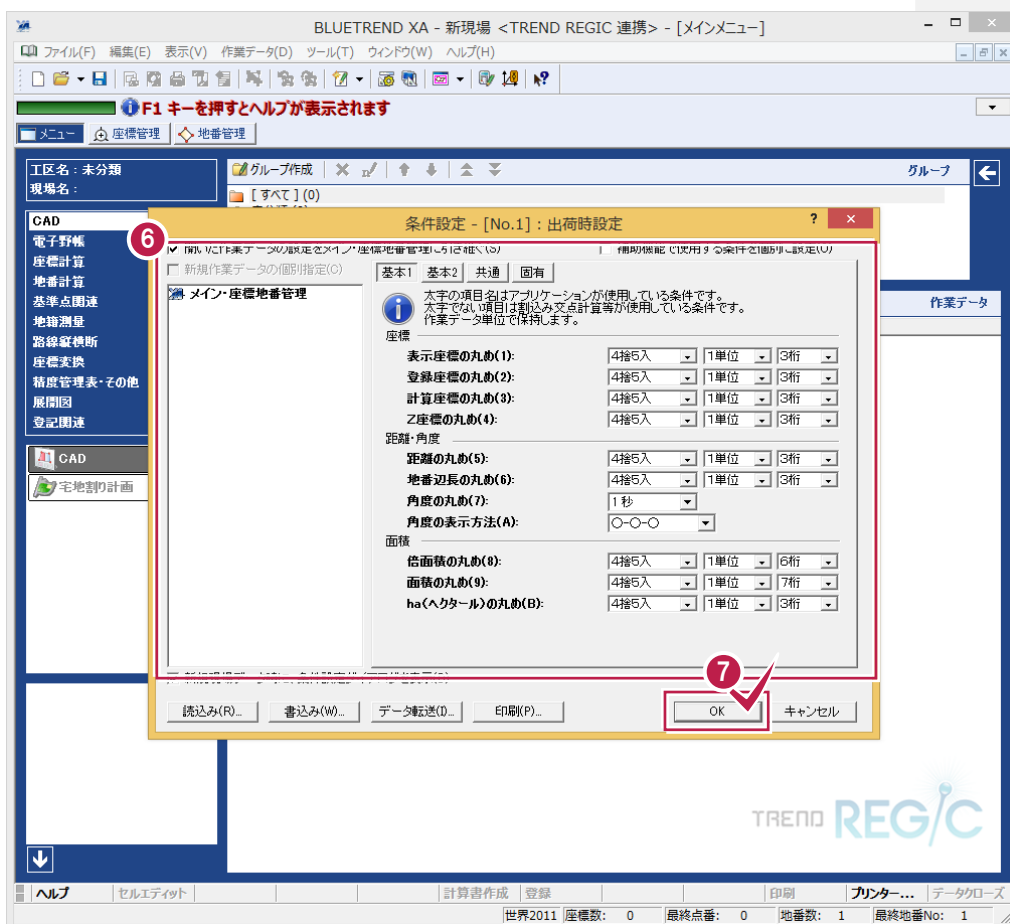


[BLUETREND XA] –
[既存の現場を選択します]で、
BLUETREND XA の既存
現場を開いて関連付けること
ができます。



6 BLUETREND XA が起動
して、新規現場が作成され
ます。
[条件設定]を設定します。

7 [OK]をクリックします。





TREND REGIC → BLUETREND XA の連携項目

[新規に現場を作成します]で BLUETREND XA を起動して新規に現場を作成する場合は、TREND REGIC の以下の項目が連携します。

BLUETREND XA 2014 以降の場合は、BLUETREND XA 2013 より連携される項目が増えます。

BLUETREND XA 2014 以降の場合の連携する項目には(※BLUETREND XA 2014 以降)と記載してあります。

入力する文字数制限の違いにより、BLUETREND XA へ連携されたときに、文字列が切れたり空欄になったりする場合があります。

TREND REGIC			BLUETREND XA	
受託データ情報	受付日時	→	工期着手日	現場情報
	担当調査士	→	担当者	
	ご依頼内容-申請地所在	→	現場名	
	所有者の情報-所有者氏名	→	所有者	
	ご依頼人情報 -お名前 (法人、公共機関名)	→	測量依頼者	
不動産の管理 (地番の情報)	不動産番号	→	不動産番号	地番管理 (地番情報)
	所在	→	都道府県、市町村 (所在1、2)	
	地番	→	地番名	
	公簿地目	→	地目(公簿)(地目2)	
	現況地目	→	地目(現況)(地目1)	
	公簿面積	→	公簿面積	
	所有者氏名	→	所有者-名前	
	所有者氏名(6名以降)	→	共有者-名前 (※BLUETREND XA 2014R1以降)	
	所有者住所	→	所有者-住所	
	所有者住所(6名以降)	→	共有者-住所 (※BLUETREND XA 2014R1以降)	
不動産の管理 (建物の情報)	所在	→	一棟部設定-所在 (区分タブ- 区分建物設定-所在)	各階平面図 (建物タブ)
	家屋番号	→	一棟部設定-家屋番号	
	種類	→	建物設定-建物の種類	
	構造	→	建物設定-建物の構造	
	所有者氏名	→	一棟部設定-申請人	
	所有者住所	→	一棟部設定-申請人住所	

TREND REGIC			BLUETREND XA	
不動産の管理 (区分した 建物の情報)	共有者一名前	→	区分建物設定－家屋番号	各階平面図 (区分タブ)
	建物の名称	→	区分建物設定－建物の名称	
	種類	→	建物設定－建物の種類	
	構造	→	建物設定－建物の構造	
	原因及び日付	→	建物設定－原因及びその日付 (※BLUETREND XA 2014以降)	
	所有者氏名	→	区分建物設定－申請人	
	所有者住所	→	区分建物設定－申請人住所	
	②敷地権の種類	→	敷地権情報－敷地権の種類 (※BLUETREND XA 2014以降)	
	③敷地権の割合 (分母)(分子)	→	敷地権情報－敷地権の割合 (分母)(分子) (※BLUETREND XA 2014以降)	
	原因及びその日付	→	敷地権情報－ 原因及びその日付 (※BLUETREND XA 2014以降)	

3 新規現場の更新

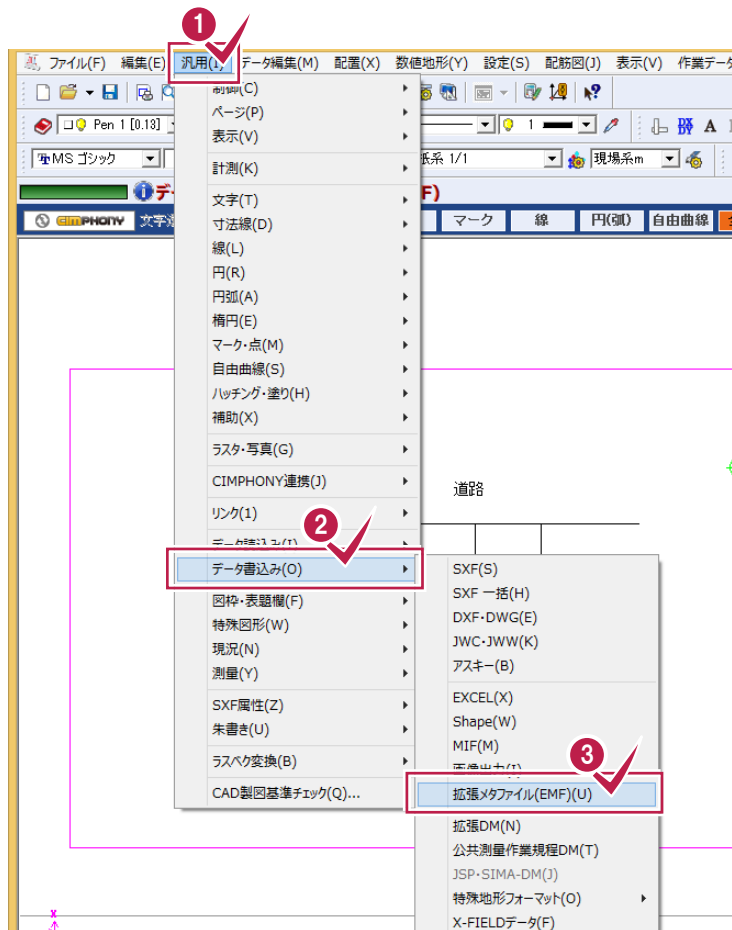
BLUETREND XA で、座標・地番、建物を登録して、下記の操作を行います。

- 地番管理で地番を登録して、地積を計算する
- 各階平面図で床面積を計算する
- CADで各階平面図などを作成する
- CADで調査素図 (EMFファイル・画像) を出力する

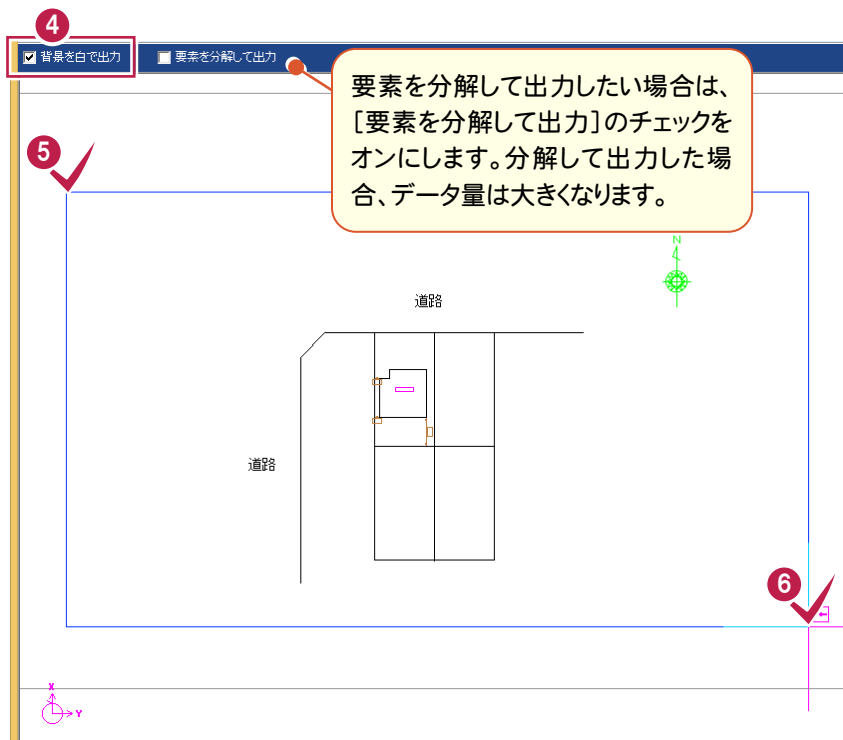
本書では、「調査素図 (EMFファイル・画像) を出力する」の操作を解説します。

3-1 調査素図で取り込めるEMFファイルを出力する

BLUETREND XA のCADのデータより、TRENDREGIC で取り込めるEMFファイルを出力します。
(ただし、ラスタデータは出力できません。)



- 1 [汎用]をクリックします。
- 2 [データ書込み]をクリックします。
- 3 [拡張メタファイル (EMF)]をクリックします。



4 背景を白で出力するときは、[背景を白で出力]のチェックがオンになっていることを確認します。

5 6 出力する矩形範囲の2点をクリックします。



TREND REGIC から、BLUETREND XA
の新規現場を作成したときは、タイトルに
「TREND REGIC 連携」と表示されます。

7 ファイルを出力する場所を確認します。

8 ファイル名を入力します。

9 [保存]をクリックします。

TREND REGIC から、BLUETREND XAの
新規現場を作成したときは、TREND REGIC
の調査素図の読み込み先が表示されます。

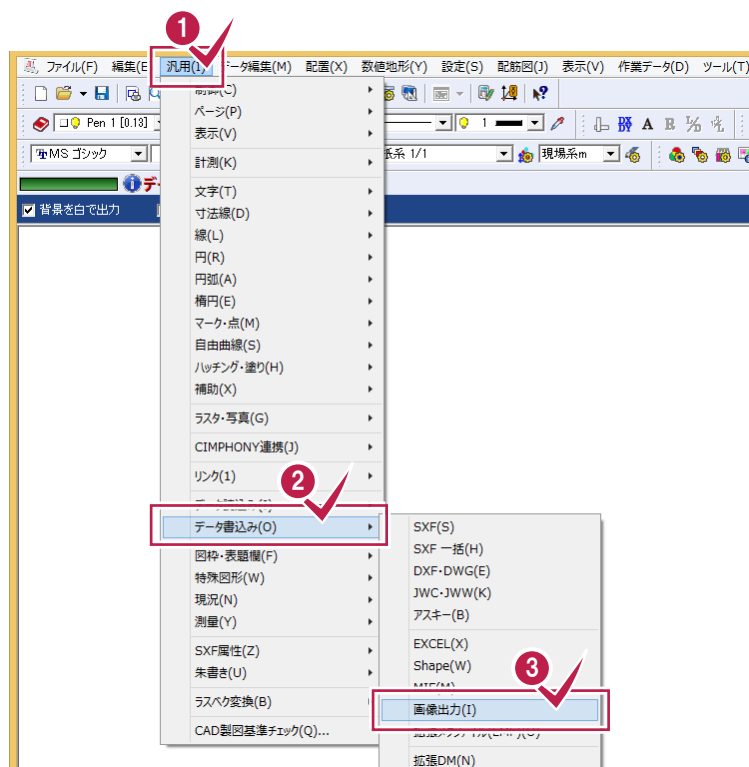


10 メッセージを確認して、[OK]をクリックします。

3-2

調査素図で取り込める画像ファイルを出力する

BLUETREND XAのCADのデータより、TRENDREGICで取り込める画像ファイルを出力します。



- 1 [汎用]をクリックします。
- 2 [データ書込み]をクリックします。
- 3 [画像出力]をクリックします。

TREND REGIC から、BLUETREND XAの新規現場を作成したときは、タイトルに「TREND REGIC 連携」と表示されます。



- 4 出力形式を設定します。
- 5 出力ファイル名を設定します。
- 6 ファイル形式、解像度を設定します。
- 7 出力フォルダーを確認します。
- 8 [OK]をクリックします。

TREND REGIC から、BLUETREND XAの新規現場を作成したときは、TREND REGICの調査素図の読み込み先が表示されます。

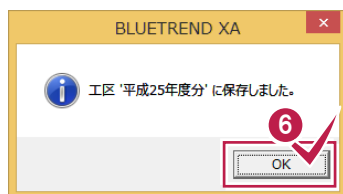
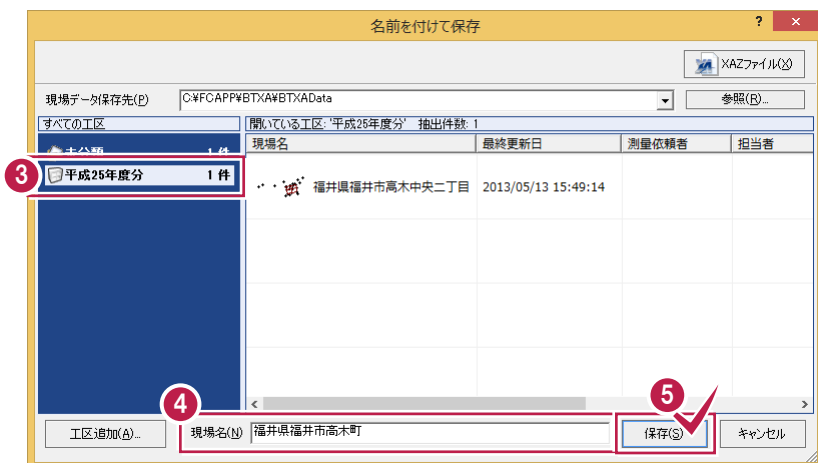
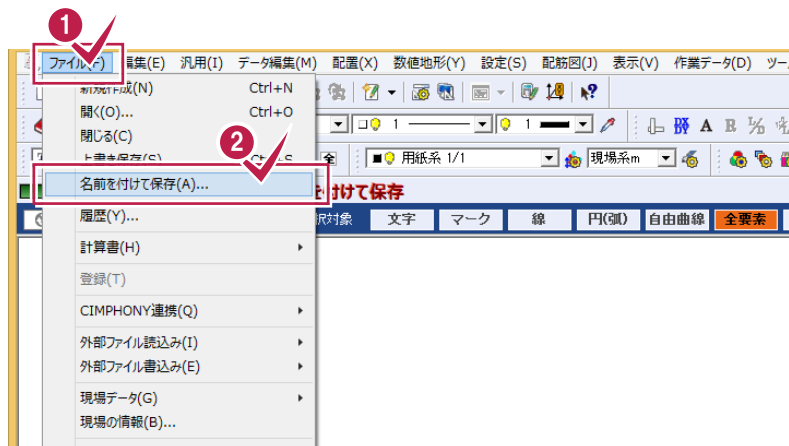


- 9 [OK]をクリックします。

3-3

現場データを保存する

現場データを保存します。



- 1 [ファイル]をクリックします。
- 2 [名前を付けて保存]をクリックします。

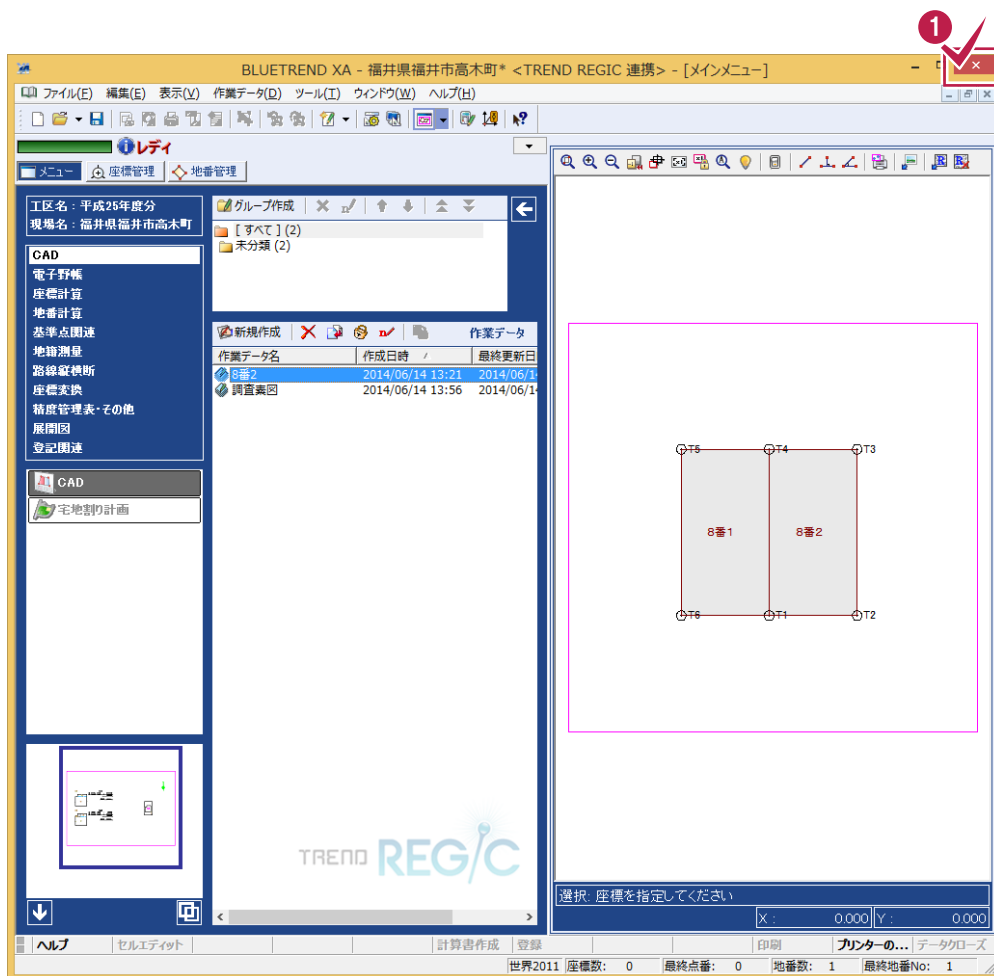
- 3 [工区]を指定します。
- 4 [現場名]を確認します。
現場名は、TREND REGIC の所在
がデフォルトで入ります。
- 5 [保存]をクリックします。

- 6 [OK]をクリックします。

3-4

BLUETREND XA を終了する

BLUETREND XAを終了します。



- 1 [X]をクリックして、BLUETREND XAを終了します。

4 不動産情報の更新

BLUETRENDXAの現場より、不動産情報を更新します。
本書では、BLUETRENDXAから取り込まれたデータを確認して、編集します。



BLUETREND XA → TREND REGIC の連携項目

BLUETRENDXAの現場から不動産情報を更新、追加する場合は、BLUETRENDXAの以下の項目が連携します。
[連携データ接続][連携データ更新]と[連携データ追加]では連携項目が異なります。
BLUETREND XA 2014 以降の場合は、BLUETREND XA 2013 より連携される項目が増えます。
BLUETREND XA 2014 以降の場合に連携する項目には(※BLUETREND XA 2014 以降)と記載してあります。
BLUETREND XA 2015 以降の場合に連携する項目には(※BLUETREND XA 2015 以降)と記載してあります。
BLUETREND XA 2015R1 以降の場合に連携する項目には(※BLUETREND XA 2015R1 以降)と記載してあります。

【[連携データ接続][連携データ更新]の連携項目】

BLUETREND XA			TREND REGIC	
地番管理 (地番情報)	地目(公簿)(地目2)	→	公簿地目	不動産の管理 (地番情報)
	地目(現況)(地目1)	→	現況地目	
	公簿面積	→	公簿面積	
	座標法面積	→	現況地積	
	三斜法面積(三斜が未計算 のときは出力しない)	→	現況地積	
	倍横距法面積(地番が閉合 していないときは出力しない)	→	現況地積	
	所有者一名前	→	所有者氏名	
	共有者一名前 (※BLUETREND XA 2014R1以降)	→	所有者氏名	
	所有者一住所	→	所有者住所	
	共有者一住所 (※BLUETREND XA 2014R1以降)	→	所有者住所	
地番管理 (地番情報)	リンク写真 (※BLUETREND XA 2015以降)	→	画像データ	写真管理 (地番データ)
	リンク写真のファイル名 (※BLUETREND XA 2015以降)	→	画像の摘要1/摘要2/ 備考 ※設定条件で指定	

BLUETREND XA			TREND REGIC	
座標管理 (測点情報) ※地番の構成点	リンクー写真 (※BLUETREND XA 2015以降)	→	画像データ	写真管理 (地番データ)
	リンクー写真のファイル名 (※BLUETREND XA 2015以降)	→	画像の摘要1／摘要2／備考 ※設定条件で指定	
	リンクー写真の種類(近景／遠景／要図) (※BLUETREND XA 2015以降)	→	画像の摘要1／摘要2／備考 ※設定条件で指定	
	点名(リンクー写真の連携時) (※BLUETREND XA 2015以降)	→	画像の摘要1／摘要2／備考 ※設定条件で指定	
各階平面図 (建物タブ)	建物設定ー建物の種類	→	種類	不動産の管理 (建物データ)
	建物設定ー建物の構造	→	構造	
	床面積	→	床面積	
	一棟部設定ー申請人	→	所有者氏名	
	一棟部設定ー申請人住所	→	所有者住所	
	一棟部設定ー持ち分	→	所有者の持分	
	取込みー写真 (※BLUETREND XA 2015 8月版以降)	→	画像データ	写真管理 (普通建物データ)
	取込みー写真のファイル名 (※BLUETREND XA 2015 8月版以降)	→	画像の摘要1／摘要2／備考 ※設定条件で指定	
	一棟部設定ー家屋番号 (※BLUETREND XA 2015 8月版以降)	→	画像の摘要1／摘要2／備考 ※設定条件で指定	
	取込みー影響階 (※BLUETREND XA 2015 8月版以降)	→	画像の摘要1／摘要2／備考 ※設定条件で指定	
	取込みー撮影方向 (※BLUETREND XA 2015R1 以降)	→	画像の摘要1／摘要2／備考 ※設定条件で指定	
	取込みーメモ (※BLUETREND XA 2015R1 以降)	→	画像の摘要1／摘要2／備考 ※設定条件で指定	

BLUETREND XA			TREND REGIC	
各階平面図 (区分タブ)	区分建物設定－タイプ設定 (※BLUETREND XA 2014以降)	→	専有タイプ	不動産の管理 (区分した 建物のデータ)
	建物設定－建物の種類	→	種類	
	建物設定－建物の構造	→	構造	
	床面積	→	床面積	
	建物設定－原因及びその日付 (※BLUETREND XA 2014以降)	→	原因及び日付	
	区分建物設定－申請人	→	所有者氏名	
	区分建物設定－申請人住所	→	所有者住所	
	区分建物設定－持ち分	→	所有者の持分	
	敷地権情報－敷地権の種類 (※BLUETREND XA 2014以降)	→	②敷地権の種類	
	敷地権情報－敷地権の割合 (分母)(分子) (※BLUETREND XA 2014以降)	→	③敷地権の割合 (分母)(分子)	
	敷地権情報－ 原因及びその日付 (※BLUETREND XA 2014以降)	→	原因及びその日付	
	取込み－写真 (※BLUETREND XA 2015 8月版以降)	→	画像データ	写真管理 (区分建物 データ)
	取込み－写真のファイル名 (※BLUETREND XA 2015 8月版以降)	→	画像の摘要1／摘要2／ 備考 ※設定条件で指定	
	区分建物設定－家屋番号 (※BLUETREND XA 2015 8月版以降)	→	画像の摘要1／摘要2／ 備考 ※設定条件で指定	
	区分建物設定－主である建物 の存する部分 (※BLUETREND XA 2015 8月版以降)	→	画像の摘要1／摘要2／ 備考 ※設定条件で指定	
	取込み－撮影方向 (※BLUETREND XA 2015R1 以降)	→	画像の摘要1／摘要2／ 備考 ※設定条件で指定	
	取込み－メモ (※BLUETREND XA 2015R1 8月版以降)	→	画像の摘要1／摘要2／ 備考 ※設定条件で指定	

BLUETREND XA			TREND REGIC	
各階平面図 (タイプタブ)	建物の種類 (※BLUETREND XA 2014以降)	→	種類	不動産の管理 (専有タイプ)
	建物の構造 (※BLUETREND XA 2014以降)	→	構造	
	床面積 (※BLUETREND XA 2014以降)	→	床面積	

【[連携データ追加]の連携項目】

BLUETREND XA			TREND REGIC	
地番管理 (地番情報)	不動産番号	→	不動産番号	地番管理 (地番データ)
	都道府県、 市町村(所在1、2)	→	所在	
	地番名	→	地番	
	地目(公簿)(地目2)	→	公簿地目	
	地目(現況)(地目1)	→	現況地目	
	公簿面積	→	公簿面積	
	座標法面積	→	現況地積	
	三斜法面積(三斜が未計算 のときは出力しない)	→	現況地積	
	倍横距法面積(地番が閉合 していないときは出力しない)	→	現況地積	
	所有者一名前	→	所有者氏名	
	共有者一名前 (※BLUETREND XA 2014R1以降)	→	所有者氏名	
	所有者一住所	→	所有者住所	
	共有者一住所 (※BLUETREND XA 2014R1以降)	→	所有者住所	
地番管理 (地番情報)	一棟部設定一所在 (区分タブ一区分建物設定一 所在)	→	所在	地番管理 (地番データ)
	一棟部設定一家屋番号	→	家屋番号	
	建物設定一建物の種類	→	種類	

BLUETREND XA			TREND REGIC	
各階平面図 (建物タブ)	建物設定－建物の構造	→	構造	不動産の管理 (建物のデータ)
	床面積	→	床面積	
	一棟部設定－申請人	→	所有者氏名	
	一棟部設定－申請人住所	→	所有者住所	
	一棟部設定－持ち分	→	所有者の持分	
各階平面図 (区分タブ)	区分建物設定－家屋番号	→	家屋番号	不動産の管理 (区分した建物のデータ)
	区分建物設定－建物の名称	→	建物の名称	
	区分建物設定－タイプ設定 (※BLUETREND XA 2014以降)	→	専有タイプ	
	建物設定－建物の種類	→	種類	
	建物設定－建物の構造	→	構造	
	床面積	→	床面積	
	建物設定－原因及びその日付	→	原因及び日付	
	区分建物設定－申請人	→	所有者氏名	
	区分建物設定－申請人住所	→	所有者住所	
	区分建物設定－持ち分	→	所有者の持分	
	敷地権情報－敷地権の種類 (※BLUETREND XA 2014以降)	→	②敷地権の種類	
	敷地権情報－敷地権の割合 (分母)(分子) (※BLUETREND XA 2014以降)	→	③敷地権の割合 (分母)(分子)	
	敷地権情報－ 原因及びその日付 (※BLUETREND XA 2014以降)	→	原因及びその日付	
各階平面図 (タイプタブ)	タイプ名 (※BLUETREND XA 2014以降)	→	専有タイプの名称	不動産の管理 (専有タイプデータ)
	建物の種類 (※BLUETREND XA 2014以降)	→	種類	
	建物の構造 (※BLUETREND XA 2014以降)	→	構造	
	床面積 (※BLUETREND XA 2014以降)	→	床面積	

4-1

地番情報より地番データを追加する

BLUETREND XA の地番情報より地番データを追加します。

BLUETREND XA の現場が関連付けされている場合は、「XA連携中 現場名:」と表示されます。現場名をクリックすると、BLUETREND XA が起動して、現場が開きます。



1 [連携データ追加]をクリックします。



2 追加する地番情報のチェックをオンにします。

3 [選択された情報で、地番情報を追加します]をクリックします。



選択した地番情報より地番データが追加され、[接続]に[XA]のマークが表示されます。

4-2

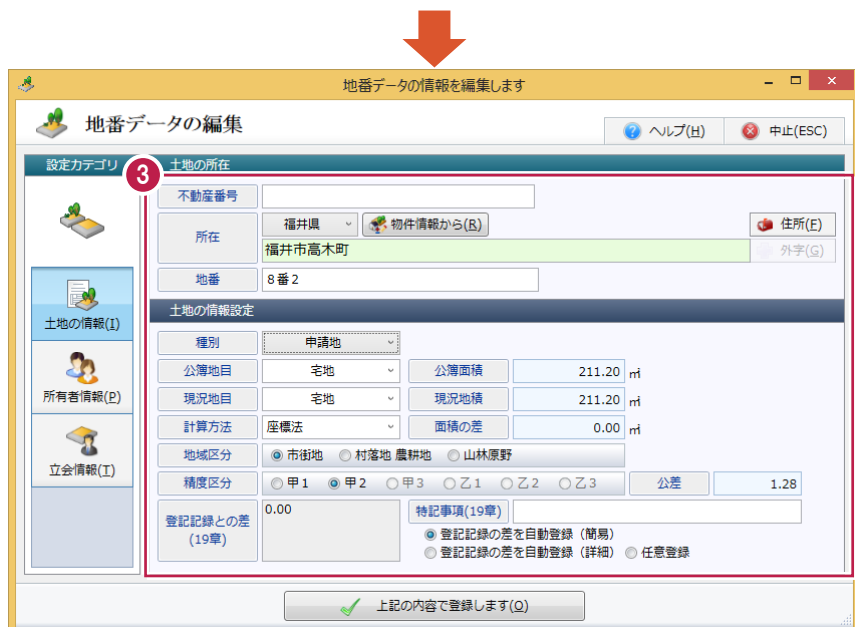
地番データ(申請地)を編集する

BLUETREND XA から取り込まれたデータを確認して、地番データ(申請地)を編集します。



1 「8番2」を選択します。

2 [情報編集]をクリックします。



3 [種別]で「申請地」を選択して、土地の情報を編集します。



4 [所有者情報]をクリックします。

5 入力例では既に登録済みの「所有者 一郎」を入力します。「選択登録」をクリックします。

地番データの編集

ヘルプ(H) 中止(ESC)

設定カテゴリ

土地の所在

不動産番号

所在 福井県 物件情報から(R) 住所(F)

福井市高木町 外字(G)

地番 8番2

所有者の設定

新規登録 選択登録 持分入力 選択変更 当事者編集 上へ 下へ 削除

当事者の一覧

タイプ	住所	当事者
所有者	福井県福井市高木町 8番地 2	所有者 一郎

当事者を選択します 当事者管理を開く 中止(ESC)



地番データの編集

ヘルプ(H) 中止(ESC)

設定カテゴリ

土地の所在

不動産番号

所在 福井県 物件情報から(R) 住所(E)

福井市高木町 外字(G)

地番 8番2

所有者の設定

新規登録 選択登録 持分入力 選択変更 当事者編集 上へ 下へ 削除

住所 福井市高木町 8番地 2 被相続人

氏名(名称) 所有者 一郎 直接入力

上記の内容で登録します(O)

6 「所有者 一郎」を選択します。

7 [当事者を選択します]をクリックします。

8 [上記の内容で登録します]をクリックします。

4-3

地番データ(隣接地)を編集する

BLUETREND XA から取り込まれたデータを確認して、地番データ(隣接地)を編集します。

不動産情報の管理

登録されている地番

隣接地 8番1 福井市高木町

情報編集(E)

1 「8番1」を選択します。

2 「情報編集」をクリックします。

地番データの編集

土地の所在

不動産番号

所在 福井県 福井市高木町

地番 8番1

土地の情報設定

種類 隣接地

公簿地目 宅地

公簿面積 211.20 m²

現況地目 宅地

現況面積 211.20 m²

計算方法 座標法

面積の差 0.00 m²

地域区分 市街地

精度区分 甲1 甲2 甲3 乙1 乙2 乙3

公差 1.28

登記記録との差 (19章) 0.00

特記事項(19章)

登記記録の差を自動登録(簡易)

登記記録の差を特登録(詳細)

任意登録

上記の内容で登録します(Q)

3 土地の情報を編集します。

4 [上記の内容で登録します] をクリックします。

不動産情報の管理

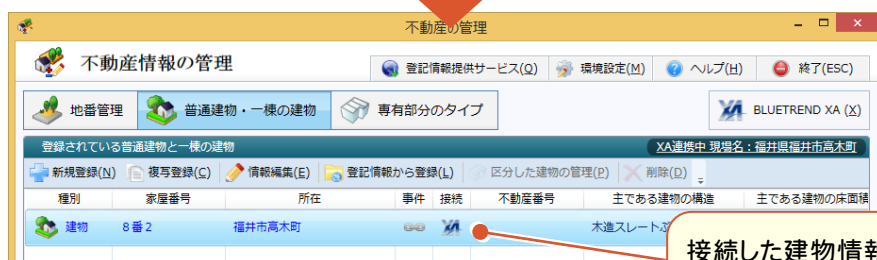
登録されている地番

隣接地 8番1 福井市高木町

4-4

建物情報と接続する

BLUETREND XA の建物情報と接続します。



1 [普通建物・一棟の建物]をクリックします。

2 「8番2」を選択します。

3 [連携データ接続]をクリックします。

4 接続する建物情報を選択します。

5 [選択された建物情報と接続します]をクリックします。

6 更新するデータを選択します。

7 [連携データを更新します]をクリックします。

所有者が既に登録されているときは確認のメッセージが表示されます。

所有者情報を追加登録するときは[はい]、追加登録しないときは[いいえ]をクリックします。

接続した建物情報より、建物データが更新され、[接続]に[XA]のマークが表示されます。

4-5

建物データを編集する

BLUETREND XA から取り込まれたデータを確認して、建物データを編集します。



1 「8番2」を選択します。

2 「情報編集」をクリックします。



3 建物の構造を編集します。



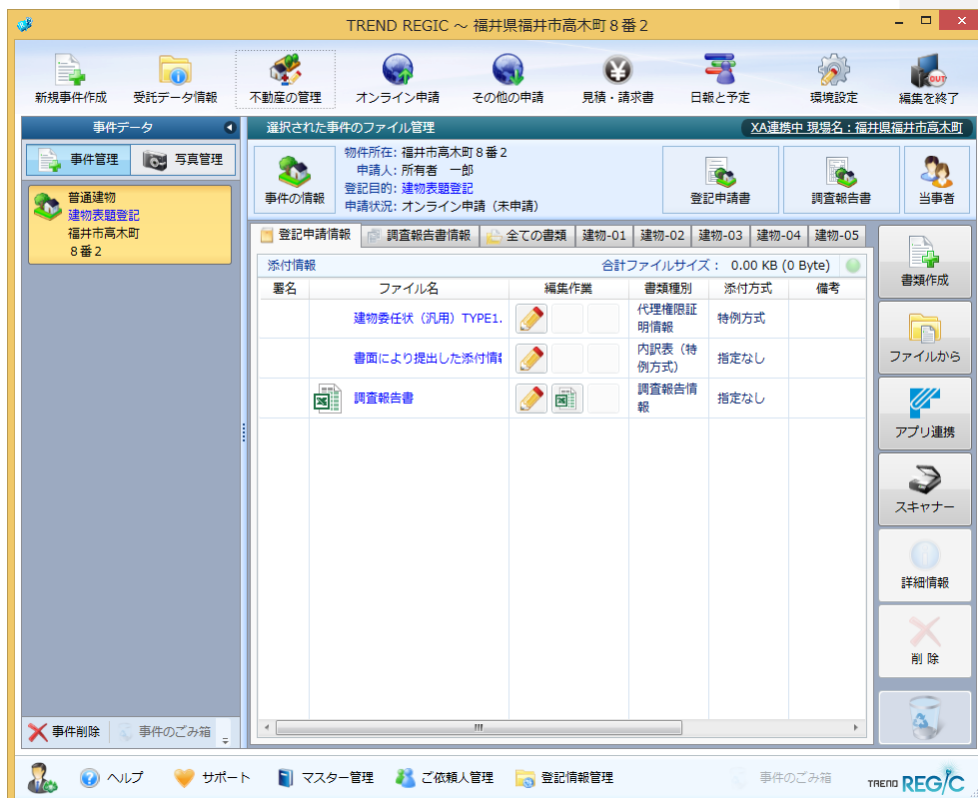
4 「所有者情報」をクリックします。

5 所有者の情報を確認します。

6 「上記の内容で登録します」をクリックします。



7 [終了]をクリックします。



5 調査素図の取り込み

5-1 調査素図を取り込む

BLUETRENDXAの現場で作成した調査素図を取り込みます。

本書では、BLUETRENDXAの現場で作成した調査素図(EMFファイル)を取り込みます。

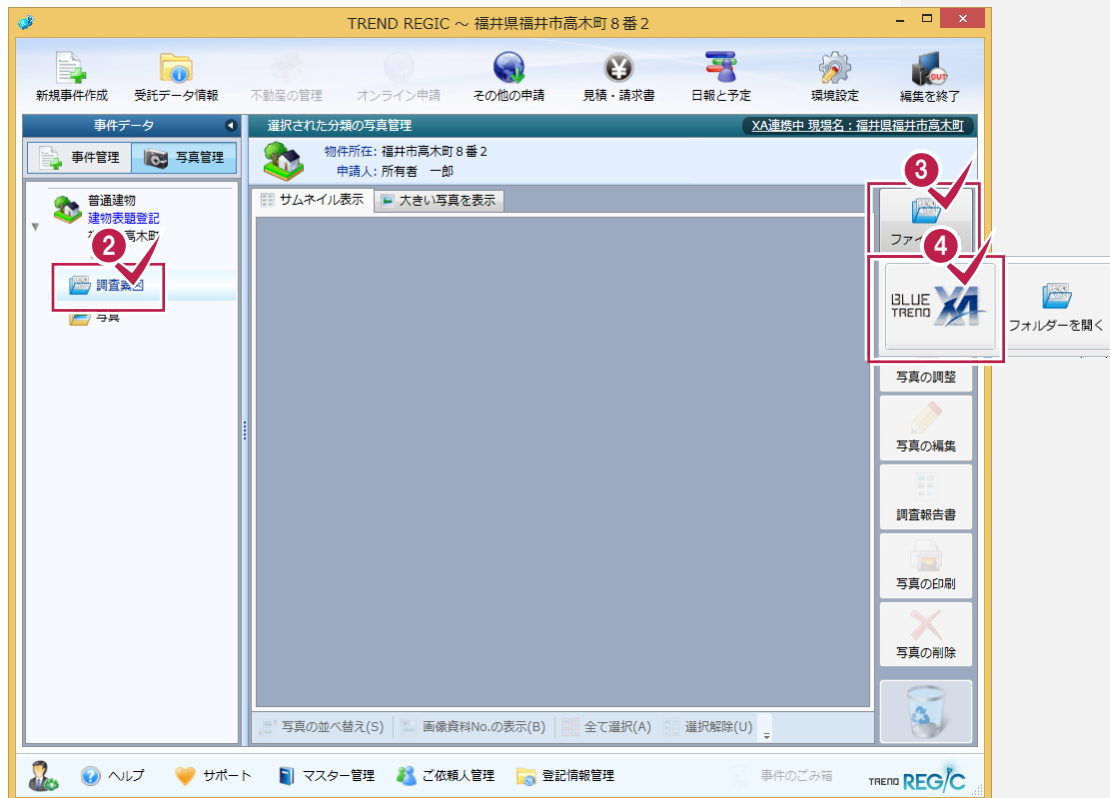


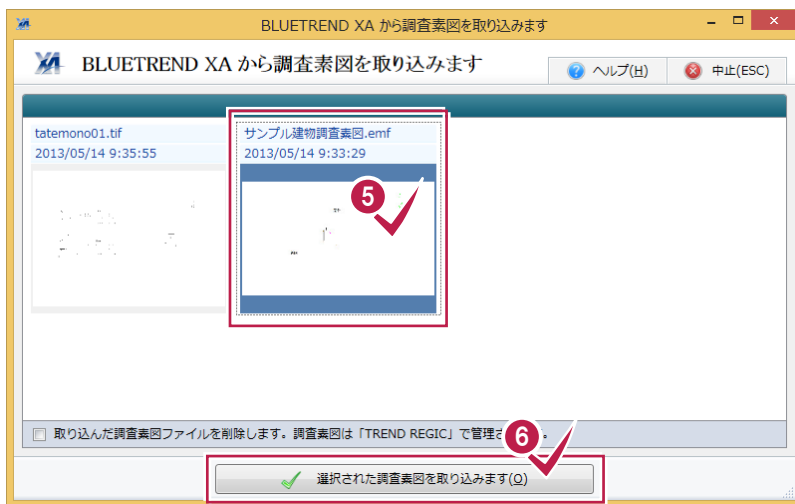
1 [写真管理]をクリックします。

2 分類ツリーで[調査素図]を選択します。

3 [ファイル取込]をクリックします。

4 [BLUETRENDXA]をクリックします。





5 取り込む調査素図を選択します。

6 [選択された調査素図を取り込みます]をクリックします。

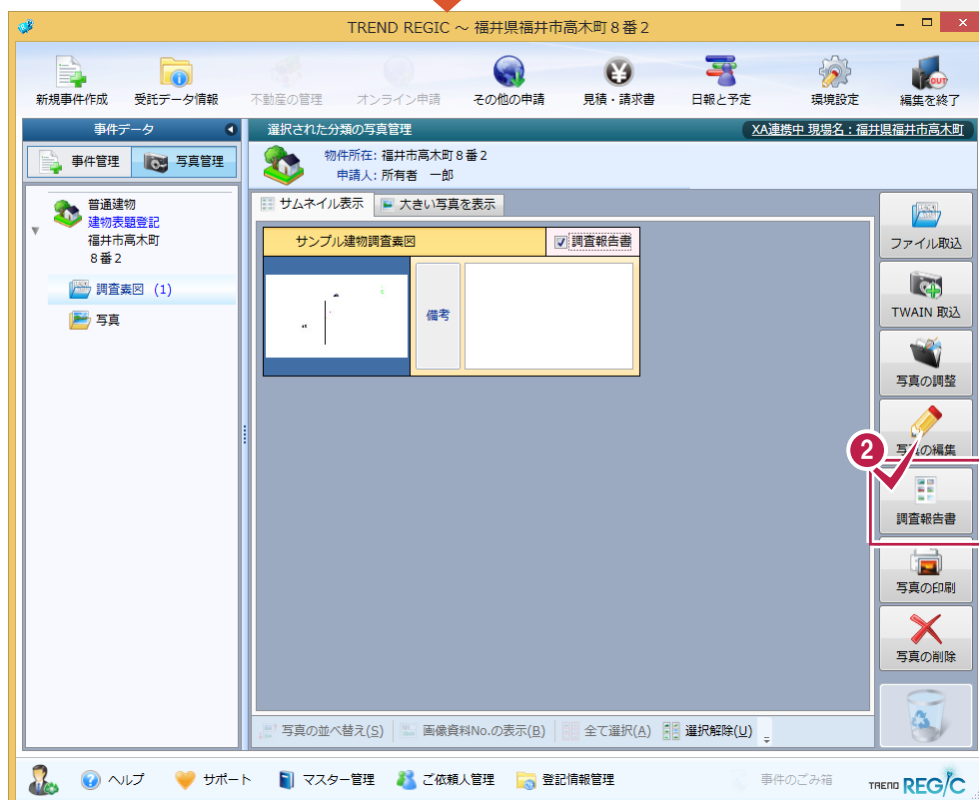
5-2 調査報告書の調査素図を入力する

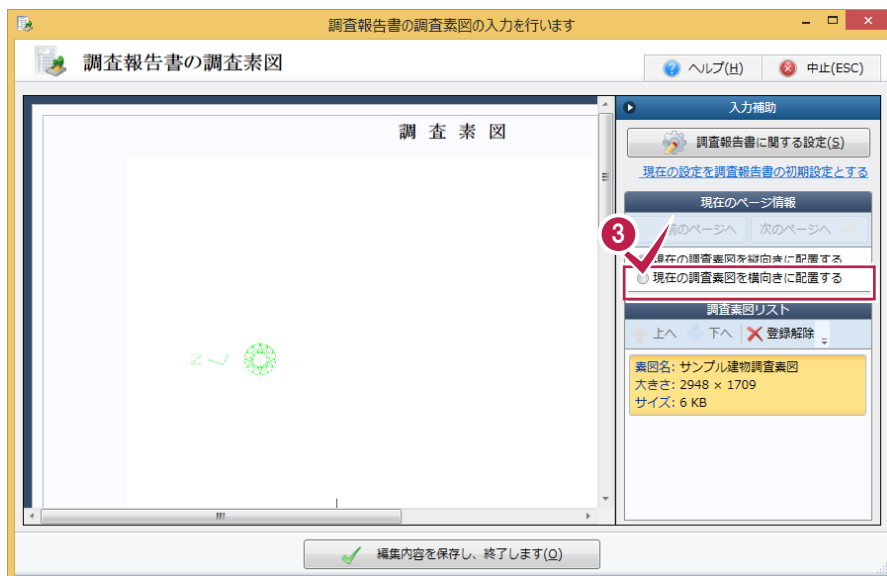
調査報告書の調査素図を入力します。



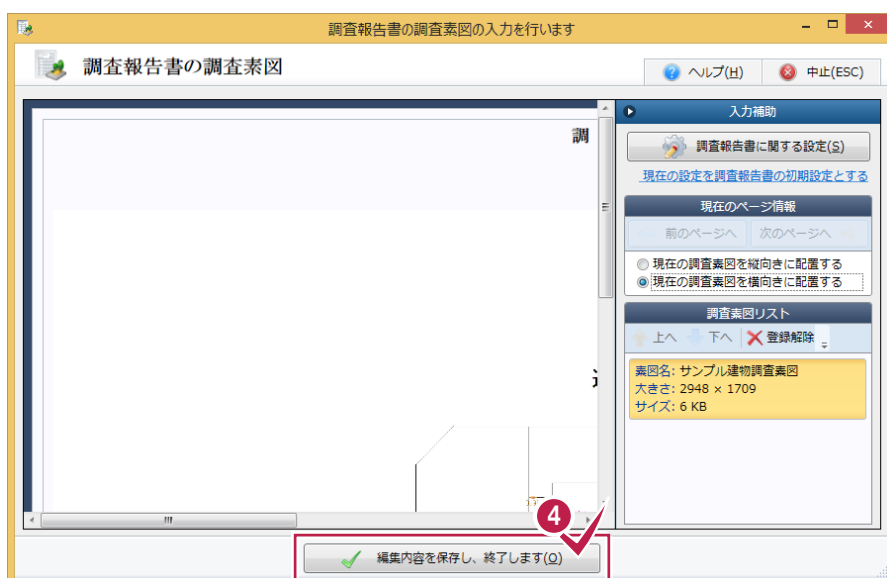
1 [調査報告書]のチェックをクリックしてオンにします。

2 [調査報告書]をクリックします。

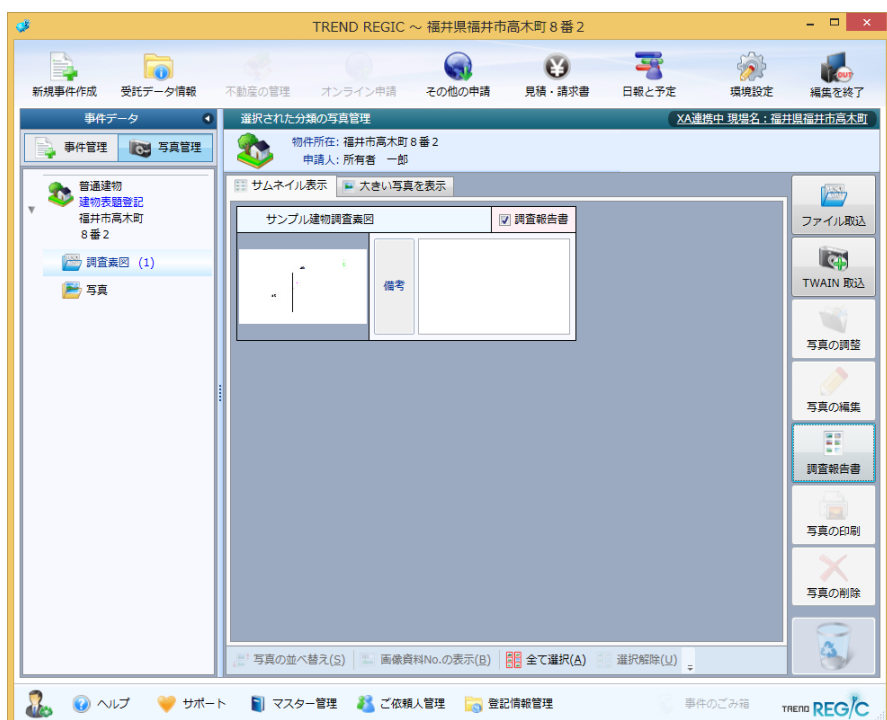




3 [現在の調査素図を横向きに配置する]をクリックします。



4 [編集内容を保存し、終了します]をクリックします。



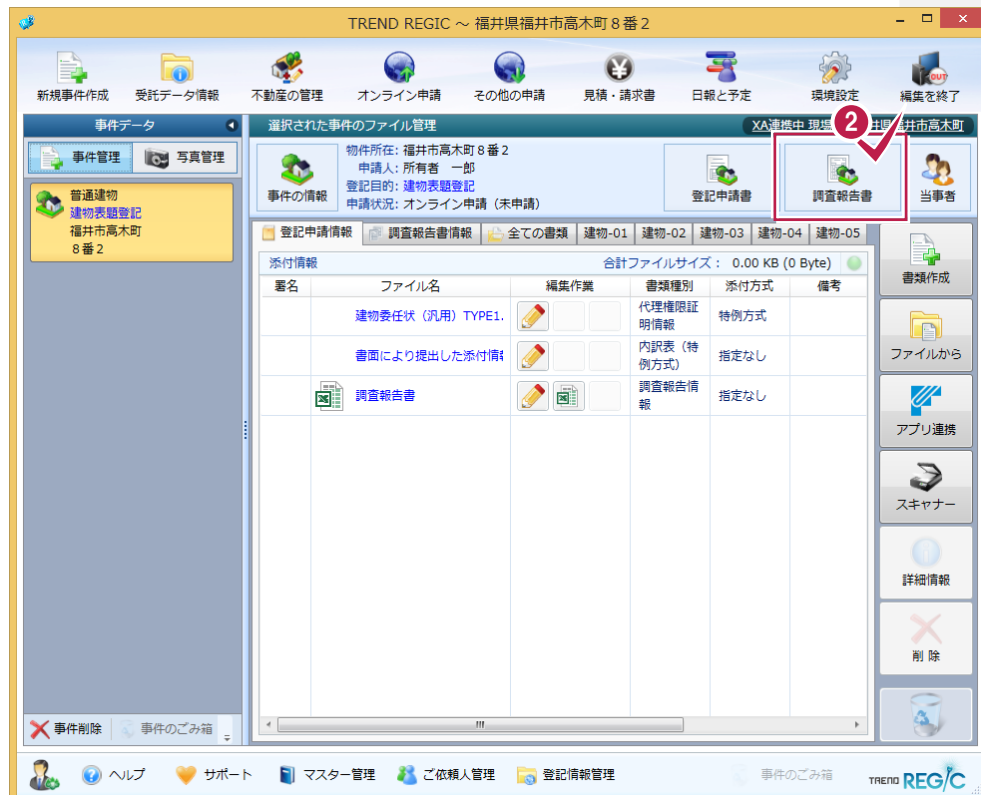
6 調査報告書の情報入力

6-1 調査報告書を開く

写真管理を終了して、調査報告書を開きます。



1 [事件管理]をクリックします。



2 [調査報告書]をクリックします。

6-2

調査報告書の情報を入力する

0 入力例では、BLUETREND XA の現場から更新したデータより、以下の項目を入力・確認します。

- ・[申請対象建物の敷地]を入力する
- ・[申請対象建物]を確認する
- ・[隣接関係等]を入力する

[申請対象建物の敷地]を入力する

BLUETREND XA の現場から更新した地番データより、地番を入力します。



1 [基礎情報～登記記録又は申請情報(1)]をクリックします。

2 1つ目の申請土地の をクリックします。

3 地番データ一覧で「8番2」をクリックします。

4 [地番を選択します]をクリックします。

地番データより「8番2」の情報が入力されます。

[申請対象建物]を確認する

BLUETRENDXA の現場から更新した建物データより、床面積が入力されていることを確認します。

建物不動産調査報告書

不動産調査報告書(建物)の入力を行います

I 基礎情報～登記記録又は申請情報(1) II 資料に関する調査又は確認(2) III 対象建物の特定に関する現地調査(3) IV 物理的状況の調査及び確認(4)

申請対象建物

地積㎡	備考	登記の記録、申請情報の別	不動産番号	建物名称	主(家屋番号)・附(符号)の別	種類	構造	床面積
211.20								1階 66.49 2階 62.63

- 1 BLUETRENDXA の現場から更新した建物データより、床面積が入力されていることを確認します。

[隣接関係等]を入力する

BLUETRENDXA の現場から更新した地番データより、[隣地関係等]の地番を入力します。

建物不動産調査報告書

不動産調査報告書(建物)の入力を行います

I 基礎情報～登記記録又は申請情報(1) II 資料に関する調査又は確認(2) III 対象建物の特定に関する現地調査(3) IV 物理的状況の調査及び確認(4)

隣接関係等

原因・日付	特記事項	権利の種類	住所、所在	氏名、名称	備考	本人(申請意思)確認の方法
		建物 ●所有者 ○共有者	福井市高木町 8番地 2	所有者 一郎		

- 1 1つ目の隣地関係等のアイコンをクリックします。
- 2 地番データ一覧で「8番1」をクリックします。
- 3 [地番を選択します]をクリックします。

選択対象の地番管理画面

隣接地	申請地
8番1 福井市高木町	8番2 福井市高木町

地番を選択します 中止(ESC)

記録又は申請情報

原因・日付

特記事項

04 申請人及び利害関係人

権利の種類

建物
所有者
共有者

土地
所有者
共有者

その他

住所、所在

福井市高木町8番地2

氏名、名称

所有者 一郎

備考

本人(申請意思)確認の方法

05 隣接関係等

地番

8-1

備考

06 同一敷地内の建物

有
無

既登記 家屋番号() 未登記 その他() 計()棟

備考

確認年月日

特記事項

入力支援

調査報告書に関する設定(S)

現在の設定を調査報告書の初期設定とする

05 【その他】

上書き 挿入 外字

同左

調査案図のとおり

公園のとおり

申請地北側

申請地南側

申請地東側

申請地西側

宅地

道路

水路

新規 編集 削除 印刷 保存


地番データより「8番1」の情報が入力されます。

5

4

入力例では、[備考]をクリックします。

5

[入力支援]の「申請地東側」の左の  をクリックします。



不動産調査報告書(建物)の入力を行います

書

マスター管理(M) ヘルプ(H) 中止(ESC)

II 資料に関する調査又は確認(2) III 対象建物の特定に関する現地調査(3) IV 物理的状況の調査及び確認①(4) IV 物理的状況の調査及び確認②(5) 総合報告(6) 画像情報(7) 調査案図(8)

記録又は申請情報

原因・日付

特記事項

04 申請人及び利害関係人

権利の種類

建物
所有者
共有者

土地
所有者
共有者

その他

住所、所在

福井市高木町8番地2

氏名、名称

所有者 一郎

備考

本人(申請意思)確認の方法

05 隣接関係等

地番

8-1

備考

申請地東側

06 同一敷地内の建物

有
無

既登記 家屋番号() 未登記 その他() 計()棟

備考

確認年月日

特記事項

入力支援

調査報告書に関する設定(S)

現在の設定を調査報告書の初期設定とする

05 【その他】

上書き 挿入 外字

同左

調査案図のとおり

公園のとおり

申請地北側

申請地南側

申請地東側

申請地西側

宅地

道路

水路

新規 編集 削除 印刷 保存

III 現地調査 IV 物理的状況① IV 物理的状況② 6 総合報告 画像情報 調査案図

前の項目へ(P) 次の項目へ(N)

編集内容を保存し、終了します(Q)

[備考]に「申請地東側」と入力されます。

6

入力を終了したら、[編集内容を保存し、終了します]をクリックします。